

土木遺産保存活用シンポジウム

「土木遺産を地域資産に」

「主催 土木・環境しなの技術支援センター 共催 長野県立歴史館

日時 平成26年 1月17日(金)

13:00~16:00 (展示開始11時)

場所 **長野県立歴史館**(千曲市) Tel.026-274-2000

参加費無料



基調講演「土木遺産の活用とまちづくり 」

講師 佐々木 葉(早稲田大学教授)

講師ご紹介 土木学会誌編集委員長,専門(景観,計画学,土木史など) 上田市丸子の「りんどう橋復元工事」を指導し、 関係論文で「平成21年土木学会論文賞」を受賞

事例報告(予定)

土木遺産 コンクリートローゼ桁橋の補修(長野県建設部) 登録有形文化財 坂戸橋の整備(中川村) 登録有形文化材 釜ヶ淵砂防堰堤の補修(国交省松本砂防事務所) 重要文化財 牛伏川階段工の調査と活用(土木・環境しなの技術支援センター)

展示:中部の土木遺産、伊那谷遺産(国交省天竜川上流河川事務所提供)

【後援】長野県、国土交通省長野国道事務所、国土交通省松本砂防事務所、国土交通省天竜川上流河川事務所、国土交通省飯田国道事務所、(公社)土木学会中部支部、((公社)地すべり学会中部支部、(公財)長野県建設技術センター、長野県道路公社、長野県治水砂防協会、長野県河川協会、長野県道路期成同盟会、(一社)長野県建設業協会、(一社)長野県測量設計業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会長野地域委員会、(一社)斜面防災対策技術協会長野県支部、長野県砂防ボランティア協会、(一社)北陸地域づくり協会、(一社)関東地域づくり協会、牛伏鉢伏友の会、新建新聞社、長野建設新聞

申し込み、問い合わせ:土木・環境しなの技術支援センター yama3417@mx2.avis.ne.jp

長野県立歴史館では、冬季展「山国の水害」を開催中です。 展示されている水害、災害の 貴重な絵図、史料は、歴史的 な史料であると共に、土木の 歴史や災害復興事業を伝える 遺産です。

参加者の皆様へ シンポジウム当日(1/17) 午前11時~午後1時までの 間 冬季展の会場にて説明を 行います。



【交通案内】

- ●長野自動車道・上信越自動車道「更埴IC」から車で5分
- ●しなの鉄道「屋代駅」から徒歩25分、「屋代高校前駅」から 徒歩25分
- ●高速道路バス停「上信越道・屋代」から徒歩5分

長野県立歴史館

Nagano Prefectural Museum of History

参加申し込みは、下記に記入の上、1月10日までに郵送されるか、 メールでお願いします。当日参加もできます。

土木遺産保存活用シンポジウム参加申込書		
所属	氏名	備考
· 	<u> </u>	
	<u> </u>	ļ
	 	
<u></u>	 	
連絡担当者	氏名	
課	電話	
係	メール	

申込み・問い合わせ:土木・環境しなの技術支援センター事務局(山浦直人)

メール: <u>yama3417@mx2.avis.ne.jp</u> Tel: 026-292-4382

〒388 - 8011 長野市篠ノ井布施五明341-7